

特定非営利活動法人 宇都宮市国際交流協会 中期経営計画

I 組織の概要

平成22年4月1日現在

1. 団体の基礎情報											
所在地	宇都宮市馬場通り4-1-1うつのみや表参道7K175F				設立年月	平成9年4月					
市所管課	国際交流プラザ				代表者	理事長 臼井佳子					
ホームページアドレス	http://www.miya.or.jp/~ucia/										
基本財産（資本金）	主な出資者				出資額		出資割合				
市出資額											
市出資割合											
設立目的等	市民主体の国際交流活動の推進										
主な事業	国際交流・多文化共生に関する研修・講習会及び啓発事業 国際交流・多文化共生に貢献できる人材の育成 在任外国人、留学生との交流及び相談・支援事業										
2. 団体の組織・人員情報											
役職員数	役員数	理事	1	1	0	嘱託・臨時等	24	0	計	25	
		監事	0	0	0		2	0		2	
	職員数	うち市OB	4(1)	0	0		うち市OB	13		0	17(1)
	計		4(1)	1	0			39		0	合計
※括弧内の人数は、役員と職員を兼務している者の人数を表しています。											
常勤役員の平均年齢（歳）	61	常勤役員の平均年収（千円）	5,215	情報公開制度の有無		×					
常勤職員の平均年齢（歳）	41	常勤職員の平均年収（千円）	2,184	個人情報保護体制の有無		○					
3. 財務状況											
貸借対照表から	項目	金額（千円）			備考						
		20年度決算	21年度決算	22年度予算							
	総資産	7,725	9,501	7,218							
	負債	2,140	1,137	1,090	うち損失補償等を行っている額（千円）		0				
	純資産	5,585	8,364	6,128							
	（うち利益剰余金）	1,346	3,779	0							
※一般財団等は、純資産を正味財産合計、利益剰余金を一般正味財産として読み替えています。											
損益計算書から	項目	金額（千円）			備考						
		20年度決算	21年度決算	22年度予算							
	総収入	43,564	39,137	43,649							
	（うち市補助金等）	16,101	15,673	16,275							
	（うち市委託料等）	21,483	17,999	21,455							
経常損益	1,503	5,151	616								
当期損益	1,346	3,779	0								
※一般財団等は、損益計算書を正味財産増減計算書、経常損益を当期経常増減額、当期損益を当期一般正味財産増減額として読み替えています。											
4. 経営改革に関する過去3年間（平成19年度～21年度）の主な取組											
<ul style="list-style-type: none"> NPO法人認証に伴い、効率的な事業運営ができる組織改革を図った。 自主財源の確保を図るため、収益性のある自主事業の拡大、収益事業の拡大に努めた。 											

II 基本方針

1. 方向性				
効率化・活性化	○	統合		縮小
2. 経営方針				
多文化共生，国際化推進という不採算性の公益目的事業が多い中，収益性確保に着目した新たな受託事業や自主事業の展開を図り，安定した財政基盤を確立する。				
3. 経営課題				
<ul style="list-style-type: none"> ・会員拡大方策 ・ボランティア活動会員のモチベーション向上 ・多文化共生，国際化推進の市民意識の醸成 				

III 重点取組

1. 事業の充実・強化								
No	取組項目	現状	目標	スケジュール				
				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
1	自主事業の充実	21年度 41事業を実施	26年度 50事業を実施	43事業	45事業	46事業	48事業	50事業
2. 経営の強化・効率化								
No	取組項目	現状	目標	スケジュール				
				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
2 (共)	市からの補助金・負担金の適正化	21年度決算 15,673千円	職員の適正配置等を踏まえた補助金の適正化	実施				
3 (共)	市からの委託料の適正化	21年度決算 17,999千円	効率的な事業執行による委託料の適正化	実施				
4	会員拡大方策に対する取組	平成22年4月現在 会員数336名	平成26年度 会員数450名	380名	400名	420名	440名	450名
3. 組織・人員体制の強化								
No	取組項目	現状	目標	スケジュール				
				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
5 (共)	常勤役職員数の適正化（派遣等を除く。）	21年4月1日現在 4人体制	現状維持	維持				
4. 情報提供の充実等								
No	取組項目	現状	目標	スケジュール				
				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
6	情報公開制度の整備	HPや会報誌等を通じて情報提供を行っている。	市に準じた公開を行う	準備		実施		
7	職員数・給与情報等の公開	請求があった場合にその都度対応	ホームページでの公開を実施	準備		実施		

Ⅳ 取組内容

1. 事業の充実・強化

No	1						
改革項目	自主事業の充実						
現状	21年度 41事業を実施	目標	26年度 50事業を実施				
取組	取組内容		取組スケジュール				
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
自主事業の充実	自主財源の確保を図るため、積極的に収益事業の拡大を図り、自主事業の充実を継続的に実施する。 (主要事業：日本語講座・市民を対象とした各種外国語教室・通訳翻訳事業等)		43事業	45事業	46事業	48事業	50事業

2. 経営の強化・効率化

No	2						
改革項目	市からの補助金・負担金の適正化						
現状	21年度決算 15,673千円	目標	職員の適正配置等を踏まえた補助金の適正化				
取組	取組内容		取組スケジュール				
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
効率的な執行体制に努める	効率的な運用を図り、出来る限り経費の削減に努める。		実施				→

No	3						
改革項目	市からの委託料の適正化						
現状	21年度決算 17,999千円	目標	効率的な事業執行による委託料の適正化				
取組	取組内容		取組スケジュール				
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
多文化共生・国際化推進等行政課題に沿った事業を受託できるように努める。	多文化共生・国際化推進等、行政と連携を保ちつつ、協会の持つ人材や特徴を活かし、効率的に事業を行う。		実施				→

No	4						
改革項目	会員拡大方策に対する取組						
現状	平成22年4月現在 会員数336名	目標	平成26年度 会員数450名				
取組	取組内容		取組スケジュール				
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
会員の拡大	会員になることで、語学講座等の受講料に会員特典を持たせる。 協会のPRを積極的に行うことにより、会員を呼び込む。 各種事業やイベントを通して、参加者への会員勧誘を図る。		380	400	420	440	450

3. 組織・人員体制の強化

No	5						
改革項目	常勤役職員数の適正化（派遣等を除く。）						
現状	21年4月1日現在 4人体制	目標	現状維持				
取組	取組内容		取組スケジュール				
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
現状維持	常勤の理事（事務局長兼任）は、1人であり、現状を維持する。		維持				→

4. 情報提供の充実等

No	6						
改革項目	情報公開制度の整備						
現状	HPや会報誌等を通じて情報提供を行っている。	目標	市に準じた公開を行う				
取組	取組内容		取組スケジュール				
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
情報公開制度の整備	事業内容や組織については、ホームページや会報誌等において提供を行っているが、今後、市に準じた公開の整備を検討していく。		準備	→ 実施			

No	7						
改革項目	職員数・給与情報等の公開						
現状	請求があった場合にその都度対応	目標	ホームページでの公開を実施				
取組	取組内容		取組スケジュール				
			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
ホームページを充実させ、情報の公開を行う。	ホームページの内容を充実させ、情報量の増加を図り、職員数、給与情報等の公開を行えるようにする。		準備	→ 実施			